



露店等開設時におけるチェックリスト

安全のため、必ず事前にチェックし、正しく取扱いましょう！



チェック項目		チェック欄
I 露店等の開設場所		
1	消火栓や防火水槽の障害となっていないか。	
2	避難経路を確保する。	
II 防火管理		
1	消火器を準備する。(住宅用消火器、エアゾール式簡易消火器具は不可) (ABC4型以上の消火器で、変形や錆等がないもの。)	
2	緊急時に備えて、初期消火・避難誘導などの役割分担・連絡体制を決めておく。	
III 危険物(ガソリン等)容器の取扱い		
1	金属製容器で貯蔵し、蓋はしっかりと締める。	
2	直射日光・高温となる場所を避け、風通しの良い場所で保管する。	
3	容器の蓋を開ける前には、エア調整ネジを緩め内圧を抜く。	
4	貯蔵・取扱っている周辺で、火気や火花を発する機械器具等を使用しない。	
IV ガスこんろ等の取扱い		
1	使用中は、その場を離れない。	
2	不燃性の台上で使用する。	
3	こんろの上方1m以内、周囲15cm以内に可燃物を置かない。	
4	振動や衝撃に容易に転倒、又は落下するおそれのないよう据え付ける。	
5	始業前及び終了時には点検を実施する。	
V プロパンガスの取扱い		
1	ボンベは火気から離れた直射日光の当たらない場所に置く。	
2	ボンベは平坦な場所に置き、転倒しないよう固定する。	
3	ゴム製ホースのひび割れ、劣化したものを使用しない。	
4	ゴム製ホースの接続部分はホースバンドで確実に締めつける。	
5	使用しないガス栓には、専用ゴムキャップを付けておく。	
6	使用後は、器具栓と元栓を閉める。	
VI 発電機の取扱い		
1	燃料漏れ等の異常はないか。	
2	燃料を補給するときは、必ずエンジンを止め人がいない安全な場所で行う。	
3	火気から離れた、避難の支障とならない場所で使用する。	
VII その他		
1	ガソリン容器・こんろ・発電機等の取扱説明書の安全事項を遵守する。	
2	くわえタバコで給油をしない。	

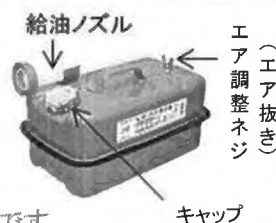
取扱い注意

危険性について

ガソリンは気温が-40℃でも気化し小さな火源でも引火し爆発的に燃焼する物質です



※ポリ缶にガソリンを入れることは非常に危険です



可茂消防事務組合

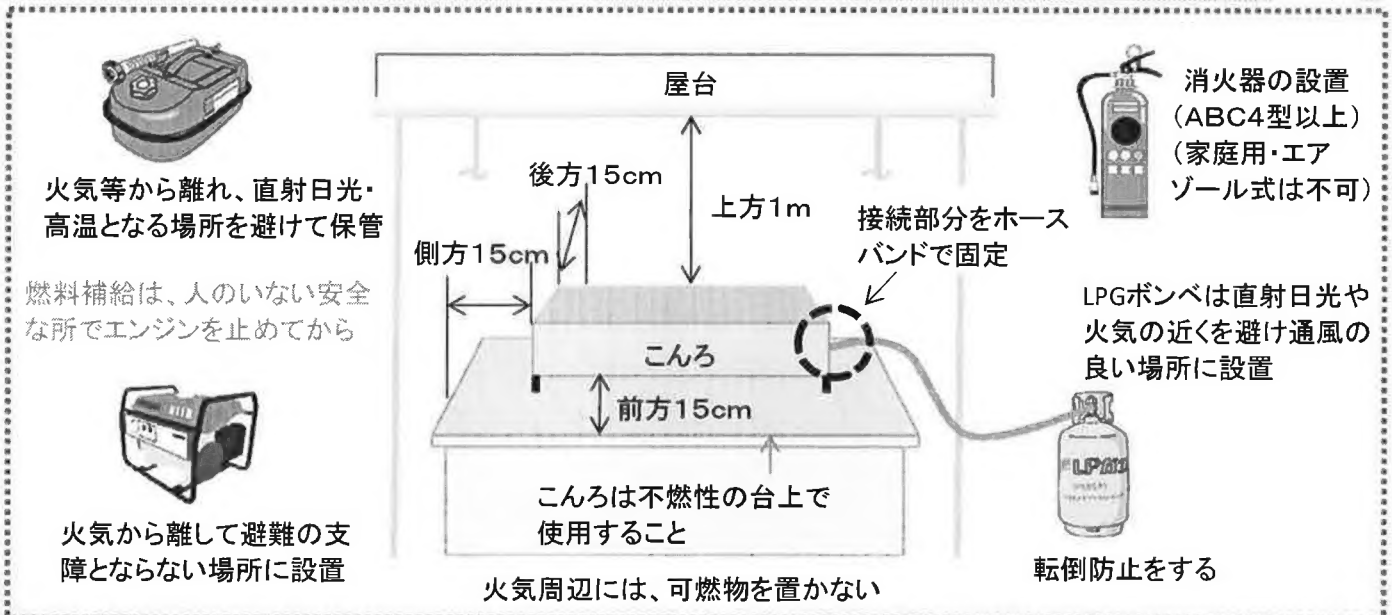
中 消 防 署 0574-26-0190
南 消 防 署 0574-62-0119
東 消 防 署 0574-72-1641
西 可 児 分 署 0574-65-6825
御 嵩 分 署 0574-67-1818

富 加 出 張 所 0574-54-2714
川 辺 出 張 所 0574-53-2714
八 百 津 出 張 所 0574-43-0476
七 宗 出 張 所 0574-46-1150

主催者・出展者及び関係者の皆様へ！

可茂消防事務組合

祭礼、縁日、花火大会、展示会その他の多数の者の集合する催し・イベントなど各種行事において、火災が発生すると甚大な被害となることがあります。火災の発生を未然に防ぐためにも、イベント等の関係者の皆様には次の事項に注意していただき、多数の方々が安心してイベント等に参加できるよう安全対策の徹底をお願いします。



I 露店等の開設場所は、次のことに注意しましょう！

- 消火栓・防火水槽の障害となっていないか。
- 避難経路を確保する。

II 防火管理について

- 消火器を準備する。(変形や錆等がないもの) 住宅用消火器・エアゾール式簡易消火器具不可
- 緊急時に備えて、初期消火・避難誘導などの役割分担・連絡体制を決めておく。

III 危険物(ガソリン等)容器を取扱う場合には、次のことに注意しましょう！

- 金属製容器で貯蔵し、蓋はしっかりと締める。
- 直射日光・高温となる場所を避け、風通しの良い場所で保管する。
- 容器の蓋を開ける前には、エア調整ネジを緩め内圧を抜く。
- 貯蔵・取扱っている周辺で、火気や火花を発する機械器具等を使用しない。

IV ガスこんろ等を使用する場合には、次のことに注意しましょう！

- 使用中は、その場を離れない。
- 不燃性の台上で使用する。
- こんろの上方1m以内、周囲15cm以内に可燃物を置かない。
- 振動や衝撃に容易に転倒、又は落下するおそれのないよう据え付ける。
- 始業前及び終了時には点検を実施する。

V プロパンガスを使用する場合には、次のことに注意しましょう！

- ボンベは火気から離れた直射日光の当たらない場所に置く。
- ボンベは平坦な場所に置き、転倒しないよう固定する。
- ゴム製ホースのひび割れ、劣化したものを使用しない。
- ゴム製ホースの接続部分はホースバンドで確実に締めつける。
- 使用しないガス栓には、専用ゴムキャップを付けておく。
- 使用後は、器具栓と元栓を閉める。

VI 発電機を使用する場合には、次のことに注意しましょう！

- 燃料漏れ等の異常はないか。
- 燃料を補給するときは、必ずエンジンを止め、人のいない安全な場所で行う。
- 火気から離れた、避難の支障とならない場所で使用する。

VII その他の注意事項について

- ガソリン容器・こんろ・発電機等の取扱説明書の安全事項を遵守する。
- くわえタバコで給油をしない。